

議 事 概 要

県庁舎跡地活用検討懇話会の元委員との意見交換会

令和元年6月6日(木)
長崎県庁1階大会議室 A

元委員による主な発言を項目別に掲載

「県庁舎跡地整備方針(案)」について・総論

- ・3つの主要機能はそのまま実現してほしい。
- ・自分たちが提案した3つの主要機能がそのまま方針となり安心している。
- ・整備方針案については懇話会の提言書と大筋ずれてないと思う。
- ・県庁舎跡地は、地理的に長崎の中心であり、交流人口を拡大するにあたって非常に大事な場所。
- ・立場によってこの場所に対する考え方が異なる。カトリックの信者からすればここは聖地であり、そのことによって人が集まると期待されている。
- ・重層する歴史をどう整理していくのか、また、歴史を全て網羅したものを考えれば活性化することについて議論をしていかなければならない。
- ・県庁跡地は史跡を目指しているわけではない。少し歴史に偏りすぎている。

まちづくりについて

- ・出島との一体活用を念頭に具体化してほしい。
- ・3つの主要機能の連携に併せて、出島や駅前との広域の連携も考慮して欲しい。
- ・周辺部を含めた「まちづくり」という視点を持って進めて欲しい。
- ・長崎のランドデザインを考え、路面電車の路線を移動して出島を海に浮かべて欲しい。
- ・出島と新しい長崎の顔になる場所が、緩やかな階段でつながっていくイメージがわいた。
- ・まちなかとの関連が大事。どのように回遊させるか。
- ・点としての県庁跡地だけでなく、面として県警跡地やランドホテル跡、まちなかまで広く考慮してほしい。

賑わいと憩いの場を創出する「広場」について

- ・日ごろから市民・県民が楽しめる広場を整備してほしい。
- ・街中には賑わいを生み出す広場がない。早く跡地を整備してほしい。
- ・広場は大賛成。県民・市民が主導で自由に使えるものにしてほしい。
- ・広場で賑わいが創出できるのかよく理解できない。多くの人はいままで広場に出合ったことが無いと思う。ゼロから造りこむことになるので県民・市民に理解してもらうのは大変と思う。
- ・野外コンサートは音量の問題など、事前に影響の調査が必要。
- ・広場に屋根は便利。天候に左右されずにイベントが開催できる。
- ・全天候型でなくてもよい。雨の日の広場もまたいい。

歴史・観光情報等の発信などを行う「交流・おもてなしの空間」について

- ・交流・おもてなしの空間は世界遺産の情報をまとめて紹介できるような機能に、広場は県民・市民が日常的に利用できる場所にしてほしい。

- ・長崎が誇れるようなデザインの建物にしてほしい。

質の高い「文化芸術ホール」について

- ・ホールの規模は適当なのか。例えば演劇中心のホールにする等、目的をもった上で規模の検討が必要。
- ・ホールで人が集められるか疑問。
- ・新しいホールができるのは楽しみ。
- ・ホールについては練習場はいらない。このホールは憧れの晴れ舞台となる施設とすべき。

交通機能について

- ・交通の要所であることが望ましく、交通機能の充実が必要。
- ・交通機能については事業者等としっかり協議してほしい。

県警本部跡地について

- ・県警跡地を大学のサテライトなど、若い人が集まる施設にしてはどうか。
- ・日生ビルは県警本部跡地と一体的な利用を検討してはどうか。

運営・組織体制について

- ・施設運営はかなりレベルの高いプロデュース力が必要になると思う。施設整備と並行して人材の確保などソフト面について検討していくことが非常に大事。
- ・3つの主要機能を運営する上で、一体的な連携が取れるシステムづくりをしてほしい。

埋蔵文化財調査について

- ・埋蔵文化財調査については、時間的制約があるため、期限や場所を限定し、早急に行うことが望ましい。
- ・埋蔵文化財調査はその結果次第で今後のスケジュールに影響を及ぼすのか心配。
- ・埋蔵文化財調査は大事。調査結果によっては3つの主要機能も変更せざるを得ないこともあるかもしれないので、そのような視点を持つことも必要。
- ・埋蔵文化財調査は、報道では県は「遺跡がある確率は低いだらう」ということばかりが出ており、県はしっかり調査しないと思われる。早く打ち消さないといけない。
- ・埋蔵文化財調査の結果によっては計画変更するような柔軟な対応をしてほしい。
- ・岬を削った土で出島の埋め立てをした可能性がある。出島からは花十字の瓦が1点出土している。そういったことを考慮して調査していただきたい。

その他

- ・完成まで時間がかかるため、先行して整備するというのには賛成。
- ・重層的な長崎の歴史を一ヶ所で紹介できるような施設を整備してほしい。
- ・50年後、60年後、子供や孫にも誇れるものを造ってほしい。
- ・観光客は音に喜ぶ。その土地の歴史を伝えるような鐘とか設置してみてもどうか。
- ・建物は造りこまず、今後の発展性も考慮して、ある程度簡易の施設でもよいのでは。
- ・施設は全天候型としてほしい。歩行者動線について雨にぬれずに跡地から街中に行けるような整備をしてほしい。
- ・国内、国外を問わず、才能のある建築デザイナーを是非登用していただきたい。